

明るい選挙啓発授業展開例（動画活用型）

1 目標

- ・総務省作成の主権者教育動画「みんなで体験！！クラス選挙」を活用して、選挙の流れを視覚的に知る。
- ・候補者の公約を比較し、模擬投票を通して、選挙や投票について関心を高める。
- ・投票の流れと投票する時に気をつけることを理解する。

2 展開例（45分の場合）

	学習活動	備 考	担 当
導入 5分	1 あいさつ 2 クイズ 3 学習課題の確認	・あいさつ後、自己紹介 ・クイズを通じて授業への関心を高める。	選管担当者
講義 15分	4 動画視聴①（公約編） 5 グループワーク	・動画（公約編）を視聴しながら候補者の公約をメモする。 ・候補者の公約をグループで話し合い、重視するポイントを決める。	
模擬投票 15分	6 導入 ・代表者を選ぶときの考え方について ・投票所でやってはいけないこと 7 模擬投票 ・投票の流れについて ・投票する人を決める。 ・投票が終わり次第、教室へ戻り選挙クイズに参加する。 8 開票作業を実施し投票結果を知る。	・市町村選管が中心となって進行する。 ・担任は児童の誘導を行う。 ・全員が投票を終えるまで選挙クイズを実施する。 ・市町村選管等が開票作業を実演する。 ・投票結果は児童代表者が発表する。	市町村選管担当者 (選管準備物) ・投票所入場券 ・投票用紙 ・記載台 ・投票箱 (その他) ・受付〇名 ・投票立会人〇名 ・開票作業〇名
	9 動画視聴②（選挙結果編）		選管担当者
まとめ 10分	10 動画視聴③（まとめ編） 11 まとめ 12 アンケートに記入し、感想を発表しあい活動を振り返る。	・児童の投票態度について評価する。 ・投票率低下、国民の権利等に触れながら一票の重要性について考えさせる。 ・活動を振り返らせながら、投票への関心の高まり及び投票方法の理解の度合いについて確認する。	担任 ・アンケート用紙の回収